

コアメンバー会議の目的・趣旨

- 2025年度よりネイチャーポジティブ経済研究会の下に**3つのコアメンバー会議を設置し**、ネイチャーポジティブ経済への移行を促進。

優先対象分野に関するコアメンバー会議

【目的】

- ・ 生物多様性への依存度・影響度が高く、産業規模の大きい優先対象分野（食料・農林水産関連分野、建設・インフラ関連分野、製造関連分野）における**自然関連リスク機会ロングリスト・バリューチェーンマップ**について検討。**効果的な公表方法や対象別の普及・活用促進のための施策等**についても議論。
- ・ 優先対象分野が、ネイチャーポジティブの観点から悪影響を与えている分野であると誤認されないような（むしろ好影響も与えている観点も含めた）公表のための留意事項も整理。

【委員構成】

- ・ MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社・原口委員
- ・ 経団連自然保護協議会・饗場委員
- ・ 電機・電子4団体 環境戦略連絡会 生物多様性ワーキンググループ・勝田委員
- ・ 三井住友信託銀行・後藤委員
- ・ オブザーバー：関係省庁（国土交通省・農林水産省・林野庁）

ファイナンスにおけるネイチャーポジティブ配慮等に関するコアメンバー会議

【目的】

- ・ ネイチャーポジティブ経営が円滑な国内外の資金の呼び込みに結びつくよう、**ネイチャーファイナンスの拡大・質向上に必要な情報（投融資基準、企業と投資家間のエンゲージメント促進のための観点等）を整理し、ガイドライン等の検討**を実施。
- ・ 加えて、**官民連携によってネイチャーファイナンスの先行モデルの創出**に取り組むことも想定。
 - ※ BRIDGE/ネイチャーフットプリント事業の「テーマ2：ネイチャーフットプリントを用いた金融/投資機関における活用のための実証事業」の成果も、本検討にてインプットされる想定

【委員構成】

- ・ 政策研究大学院大学・竹ヶ原委員
- ・ 農林中央金庫・野田委員
- ・ りそなアセットマネジメント・松原委員
- ・ みずほ銀行・平野委員
- ・ 日本生命・宮本委員
- ・ オブザーバー：関係省庁（国土交通省、林野庁、金融庁）

調達におけるネイチャーポジティブ配慮等に関するコアメンバー会議

【目的】

- ・ ネイチャーポジティブな取組が企業価値の向上につながるよう、バリューチェーンにおける生物多様性への影響の把握、負荷低減に関する企業の具体的な行動を支援。
- ・ 2025年度は、**データ・ツール等を体系整理し、NPEプラットフォームへの掲載**を行う。
- ・ また、**グローバルバリューチェーンにおけるネイチャーポジティブ配慮について、各社が押さえるべき事項、日本企業に提供すべきガイドライン等**について検討。
- ・ ガイドライン等を活用し、**官民連携によってネイチャーポジティブなバリューチェーン構築の先行モデルの創出**に取り組むことも想定。

【委員構成】

- ・ 公立大学法人高崎経済大学・水口委員
- ・ 経団連自然保護協議会・饗場委員
- ・ 東北大学/日経BP・藤田委員
- ・ 三菱商事・庄司委員
- ・ 東北大学・金本委員
- ・ セブン&アイホールディングス・和瀬田委員
- ・ オブザーバー：関係省庁（農林水産省、林野庁、経済産業省、国土交通省）